

鹿児島大学病院長の選考結果、選考過程及び選考理由について

下記の者を次期鹿児島大学病院長に選考しましたので、鹿児島大学の学部長等の任命等に関する規則第4条第2項の規定に基づき公表します。

記

1. 氏名（現職）

さか もと たい じ

坂本 泰二（鹿児島大学学術研究院医歯学域医学系教授・

鹿児島大学病院副病院長（医科担当））

2. 任期

令和2年4月1日～令和5年3月31日

3. 選考過程

令和元年 6月25日

鹿児島大学病院長候補者選考委員会を設置

令和元年 9月 5日

第1回鹿児島大学病院長候補者選考委員会を開催

・病院長候補者選考基準（案）の検討

令和元年 9月17日

鹿児島大学病院長候補者選考基準を策定、公表

選考委員会から鹿児島大学病院へ候補適任者の推薦依頼

令和元年10月 1日

鹿児島大学病院から選考委員会へ候補適任者3名を推薦

令和元年11月25日

第2回鹿児島大学病院長候補者選考委員会を開催

・候補適任者3名の面談

・学長へ推薦する候補者の決定

令和元年12月 5日

選考委員会から学長へ候補者2名を推薦

令和元年12月10日

学長が坂本泰二教授を次期病院長に決定

令和元年12月19日

第232回役員会において報告

4. 選考理由

鹿児島大学病院長候補者選考委員会委員長より、2名の次期鹿児島大学病院長候補者を推薦いただき、選考理由及び選考経過報告書を確認しました。

その中で、坂本泰二教授は、平成29年4月から副病院長として医療安全管理委員会及び感染症対策委員会等に携わり、また、現在進められている大学病院の再開発や経営改善の取組等の状況を十分に熟知し、その職責を果たしており、現在の経営方針の継続、さらには発展という観点からも力を発揮していただけるものと判断しました。

また、所信表明についても、学長のビジョンに沿った方向で鹿児島大学病院の経営等行い、大学運営にも貢献いただけると期待しております。

以上のことから、坂本泰二教授が次期鹿児島大学病院長に適任であると判断しました。

令和元年12月19日

国立大学法人鹿児島大学長

佐野 輝